

所属 人間情報学部		職名 講師	氏名 満倉 英一	学位 博士（工学）	兼任している研究科 無し
研究分野 ブレインサイエンスおよびその関連分野			研究分野のキーワード 基盤脳科学関連		
学歴					
職歴					
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
学術論文					
順応刺激の時間周波数とテスト刺激の提示位置がphantom-motion aftereffectに及ぼす影響に関する予備的検討	共著	2022年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集－人間情報学部編－12号	満倉英一・瀬谷安弘	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
Effects of test stimulus size on motion aftereffects to illusory motion	共著	2022年03月	Proceedings of the 2022 IEEE 4th Global Conference on Life Sciences and Technologies	Eiichi Mitsukura, Yasuhiro Seya	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
ヒトの視覚系の特徴を考慮したアモータル補完に関する視覚数理モデルの予備的検討	単著	2023年03月	愛知淑徳大学人間情報学部 愛知淑徳大学論集 13		49頁～53頁
順応領域と運動残効の関係：ファントム運動残効の検討	共著	2024年03月	愛知淑徳大学論集 人間情報学部篇 14	満倉英一・瀬谷安弘	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
学会発表					
Motion aftereffects to illusionary motion	共同発表	2021年08月	43rd European Conference on Visual Perception(オンライン)		
大域的運動による回転錯視に対する運動残効	共同発表	2021年08月	知覚情報研究会(オンライン)		
ガボール刺激による回転運動錯視に対する運動残効	共同発表	2021年09月	日本視覚学会2021年夏季大会(オンライン)		
大域的運動による回転運動錯視の定量的評価	共同発表	2021年10月	Optics & Photonics Japan2021(ハイブリット(国立オリンピック記念青少年総合センター/オンライン) オンライン発表)		
大域的運動による回転運動錯視の見えと運動残効の関係	共同発表	2021年11月	第40回VRPSY研究会(オンライン)		
ガウシアンフィルタが大域的運動による回転運動錯視の見えと運動残効に与える影響	共同発表	2022年02月	第41回VRPSY研究会(オンライン)		
Effects of test stimulus size on motion aftereffects to illusory motion	共同発表	2022年03月	The 2022 IEEE 4th Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2022)(Osaka, Japan)		
順応刺激の個数とテスト刺激のサイズがガボール刺激配列による大域的回転運動錯視に対する運動残効に与える影響	共同発表	2022年06月	知覚情報研究会(大阪・グランフロント大阪)		
Motion Aftereffect Induced by Illusory Global Rotation Using Gabor Patches	共同発表	2022年07月	Neuro 2022(Okinawa, Japan・OkinawaConventionCenter, GinowanCityGymnasium, LagunaGardenHotel)		
Effects of the Number and Motion type of Gabor Patches Inducing Illusory Global Rotation on Motion Aftereffect	共同発表	2022年08月	44th European Conference on Visual Perception(Netherlands, Nijmegen・Radboud University)		

大域的回転運動錯視の見えと運動残効の関係:ガウシアンフィルタの有無の効果	共同発表	2022年09月	視覚学会2022年夏季大会(石川県・金沢大学)		
歩行がベクションに及ぼす影響	共同発表	2023年03月	知覚情報研究会(愛媛・愛媛大学)		
大域的回転運動錯視に対する運動残効:順応刺激の個数の効果	共同発表	2023年09月	視覚学会2023年夏季大会(あわぎんホール(徳島県郷土文化会館))		
Rotational motion aftereffect induced by illusory rotation of a square: Effect of test stimulus shape	共同発表	2023年09月	39th Annual Meeting of the INTERNATIONAL SOCIETY FOR PSYCHOPHYSICS (Fechner Day 2023) (Italy, Assisi)		
大域的回転運動錯視と運動残効:テスト刺激の形状および順応刺激の知覚の影響	共同発表	2024年01月	視覚学会2024年冬季大会(東京・工学院大学新宿キャンパス)		
大域的回転運動錯視が運動残効に及ぼす影響 - 順応領域とテスト刺激領域の関係 -	共同発表	2024年02月	第45回VR心理学研究会(沖縄県, 那覇市ぶんかテンブス館)		
「理数探究」のための数学的探究例 " 両眼立体視 " 調査へのデータ収集案	共同発表	2024年03月	2024年度数学教育学会春季年会(大阪府, 大阪公立大学(杉本キャンパス))		
Effects of the number and the motion type of Gabor patches inducing illusory global rotation	共同発表	2024年07月	The 16th Asia Pacific Conference on Vision(Singapore, National University of Singapore)		
ガボール刺激による大域的回転運動錯視に対する運動残効: 刺激の個数および運動方向の効果	共同発表	2024年08月	Young Perceptionists' Seminar 2024(愛知県, ホテルシルク・トゥリー名古屋)		
大域的回転運動錯視に対する運動残効のメカニズムの検討	共同発表	2024年11月	第46回VR心理学研究会(大阪府, 近畿大学東大阪キャンパス)		
大域的回転運動錯視に対する運動残効: 両眼間転移の検討	共同発表	2025年01月	視覚学会2025年冬季大会(東京, 工学院大学新宿キャンパス)		
MR端末を用いた空間図形の切り口問題に対する学習効果に関する予備的検討	共同発表	2025年03月	2025年度数学教育学会春季年会(東京都, 早稲田大学早稲田キャンパス)		
The motion aftereffect induced by global illusory rotation: An investigation of interocular transfer	共同発表	2025年08月	47th European Conference on Visual Perception(Mainz, Germany)		
大域的回転運動錯視に対する計算論的考察: 速度情報補完モデルの提案	共同発表	2026年01月	日本視覚学会2026年冬季大会(工学院大学, 東京)		
作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2014年01月 ~ 現在	日本神経回路学会				
2021年06月 ~ 現在	日本視覚学会				
2025年01月 ~ 現在	数学教育学会				
社会活動					
教育活動					
教育実践上の主な業績			年 月 日	概 要	

1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
倫理委員会	2019年04月 ~ 現在	
論集編集委員会	2020年04月 ~ 2023年03月	
教務委員会	2023年04月 ~ 現在	
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定準備委員会	2024年04月 ~ 2025年03月	
学園広報編集委員会	2024年04月 ~ 現在	
「数学・情報教員養成専攻」設置準備委員会	2024年04月 ~ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
特許等		